



## 特大のサツマイモ 収穫にびっくり なんと1・2m 1・78kgとビッグサイズ

北山の小林さんが掘り当てる

富士宮市の農業祭は、開催されるが、秋の実で開催されるが、秋の実のビッグな話題が飛び込んできた。一本が1・2mの長さがあるサツマイモを収穫が、掘つても掘つても横

につながっていくサツマイモを不思議に思いながら、少しずつ丁寧に掘り開ける作業の手を進めたところ、掘り採ったサツマイモが、何と一本に繋がっていることにびっくり。長さを測ってみると何と1・2mもあり、喜美さんともども驚いたという。

余りの珍しさから、A北山支店に届けロビーに展示すると、訪れる来店客らは皆長いものと間違えるほどの長さ。

マガ、何と一本に繋がっていることにびっくり。1・78kgもあり、小林さん

が、こんなに長いのは見たこともなく初めて」と語っていた。小林さん

によると「今年は蔓の伸び具合も例年に比べて今まで、これは『紅あずま』種で、毎年作

ではないか」とも話して語っていた。

なお、この特大長身サツマイモはきょうから開かれた富士宮市農業祭会場の農産物品評会」

ナーに出品される。

## J.A.富士宮女性部北山支部「菊同好会」丹精の菊鉢

### 市農業祭でも展示

富士宮市外神東町の富士宮農協(J.A.富士宮)本店前に今年もJ.A.富士宮女性部北山支部「菊同好会」(小島弘子支部長)が丹精こめて育てた3本仕立ての菊の鉢とクリスマス馬の鉢が並べられ、訪れる人たちの目を惹いています。

女性部北山支部「菊同好会」では今年も元JA職員の渡邊謙さんの指導で「菊同好会」の学びを深めています。部員からは「育てているうちにだんだん愛着が出てきました。



本店に飾られたJA富士宮女性部北山支部「菊同好会」の菊の鉢

きれいに咲いてくれた姿を見て、とてもうれしい。「同好会のみんなで、昨年よりも熱が入って菊づくりに取り込んでくれ、どれも上手に花を見回り、菊の状態を確認してアドバイスなども挑戦して、見事に大

3本立てにも多くの部

員が挑戦して、見事に大

た」と語っていた。

3本立てにも多くの部

員